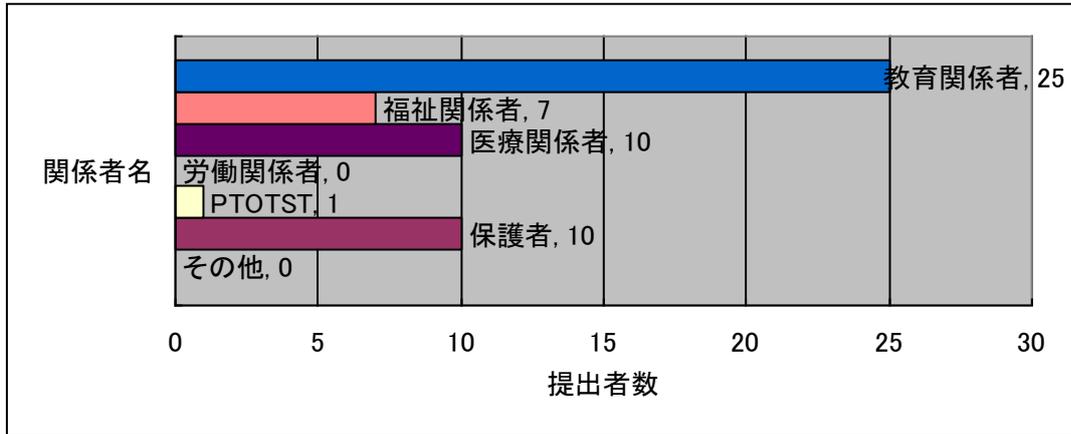


1月28日 中谷正恵さん講演会 アンケート集計

1. 回収率 85% (アンケート提出者 53/62名)

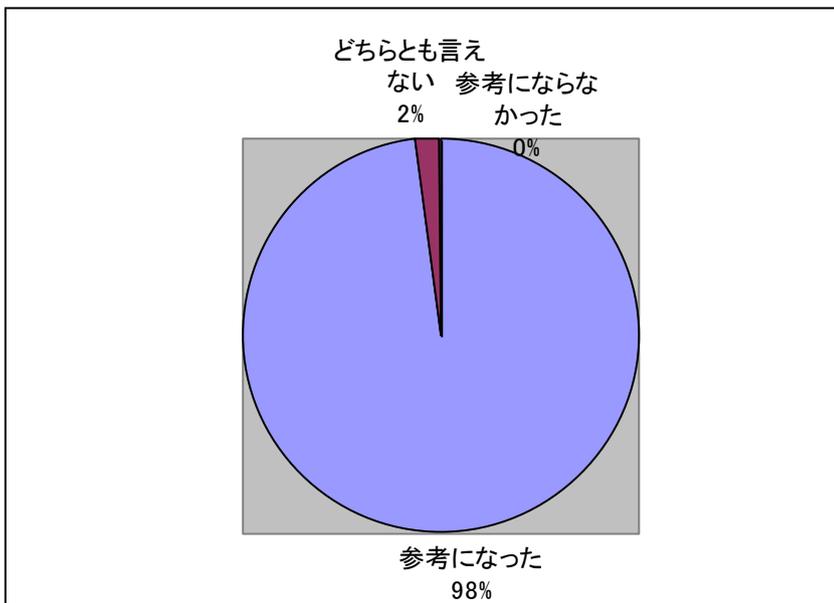
2. 関係者の内訳 (提出者)



3. 満足度

提出者の多くが、「参考になった」との回答でした。「とても」をつけ、「参考になった」とご記入いただいた方もみえました。

根拠があり、具体的なお話しがとても参考になったようです。支援者の心構え、大切にすることもとても参考になったそうです。



【「参考になった」理由】

(教育関係者)

- 「子どもは満足と言った？ 支援者側がもういいと線を引くことはおかしい」とおっしゃったことが印象的でした。正しく過ごせる方法をたくさん見つけていこうと思いました。
- その子にとって何が大切か、支援者がスキルアップすることが大切だと改めて思いました。

- 本人ファーストという視点を再認識できました。
- 支援者側がコミュニケーションの限界を作らないというメッセージと実際のお子さんの成長の様子を具体的に知ることができ、良い学びになりました。
- PECS や支援について、学べたので。自分の学びの必要性について、改めて感じ、これから研修を深めていきたいという思いを強く持てるきっかけをいただいたので。
- 何を大切にするかが気づけたので。
- 「こんなこともできるんだ」と驚きました。やらせてあげてないんだと改めて思い、明日からの支援の改善につなげていきたいと思います。
- 心に残るキーワードのお土産をたくさんいただきました。PECS2DAY の研修をもう一度受け直して、基礎基本の再確認をしたいと思います。
- PECS の実践のお話を直接伺うことができたので。
- PECS をしっかり実践するとこんなに言いたいことがあるんだと、実践を見させていただき、わかりました。
- PECS の実践を見させていただき、イメージしやすくなりました。
- 日々の取組を振り返ることができました。実践から学べ、実際にやってみようと思いました。
- 実践されている話なので、とてもわかりやすかったです。
- 具体的な取組、本人さんの動画など、わかりやすく紹介していただいたので。
- 具体的な内容でわかりやすかったです。
- 子どもから大人への成長の様子を学べる機会はとても貴重だと思うので。
- PECSⅣ+の様子等、実践を見ることができ、参考になりました。
- 母親の気持ちを知ることができ、良かったです。

(福祉関係者)

- 自分の知らない世界を知ることができました。
- PECS を通し、個人を大切にする支援。
- 心に刺さる言葉がたくさんありました。利用者の生活の幅を広げることができるのであれば、私たち支援者も、もっと勉強しないといけないと思いました。
- 複数のスタッフが日々、子どもたちに対してのセインをするのに、中谷さんのお話しにあった、支援の統一の必要性を強く感じました。

(医療関係者)

- 実践の様子が生で聞けて良かったです。
- まだ知らない PECS について知ることができました。子どもたちの可能性を大事に育てたいと思いました。
- 「その子の限界を決めてないか」がグサツとききました。普段の自分たちに実践できるような目からウロコのすごく参考になる講演、ありがとうございました。
- 自立性、自発性と、楽しくコミュニケーションがとれるよう、私もお手伝いできればと思いました。
- 重度でも積み重ねることにより、可能性が広がることがわかりました。
- 限界を作ってはいけない、学習できる環境、学習できないことは支援者側の問題ということが今の自分に考えさせられました。体験をもとにお子さんの成長がよくわかりました。
- もっと詳しく知りたいと思いました。もっと勉強したいです。
- 手を出し過ぎてしまうことがあります。自発性の大切さを大事にしたいです。

(ST・PT・OT)

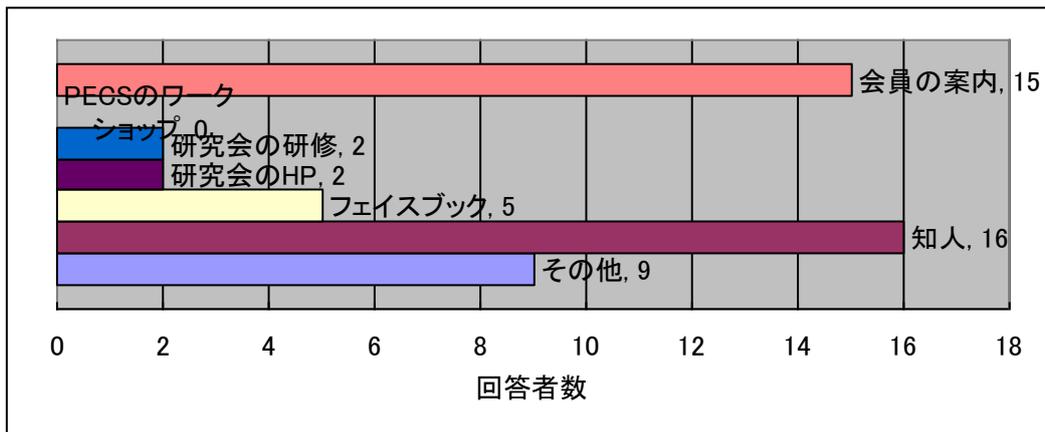
- PECS を利用したコミュニケーションの実際を知ることができ、良かったです。

(保護者)

- 本人が満足している、不満だと私が決めていた気がしました。そこに気づかされた気がします。スケジュール帳は参考になりました。
- とても共感できるところが多く、参考になりました。
- 自分の実践に反映できそうなことをたくさん学べました。
- 実践的でした。
- 家庭生活の中での取り入れ方、ipadの活用について。
- 我が子を見直す、いい時間になりました。
- 子どもの成長の可能性のひとつがみえました。
- 将来の生活のことをすごく考えている時期だったので、本人の楽しみを持った生活スタイルや PECS を用いた生活の話や動画見ることができ、良かったです。
- Ipad を活用して、生活の幅を拡げていきたいと思いました。
- 自己啓発になりました。発達障害児の親としても、教師としても、どちらの立場からも共感できる内容でした。

4. 研修会を知った情報源

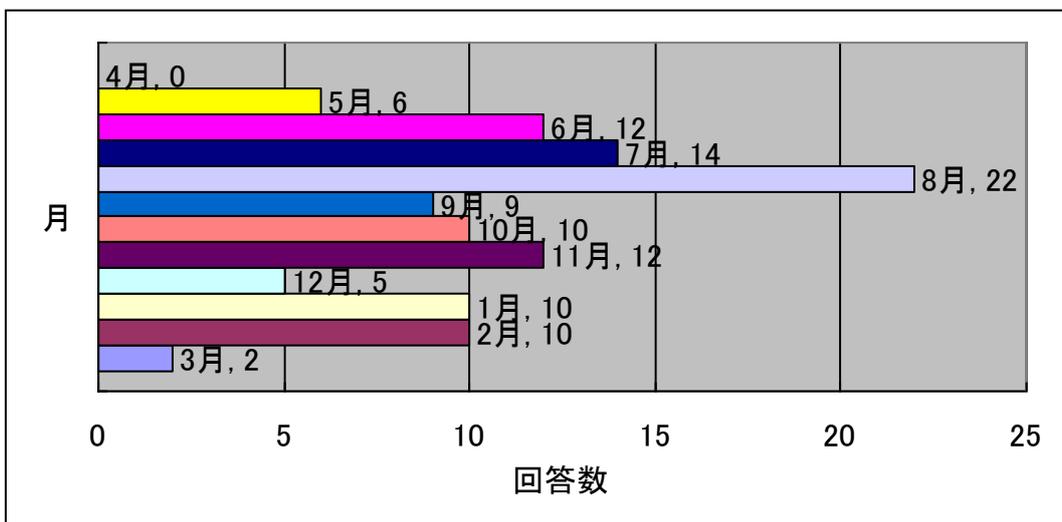
人から人への案内が今回は多かったです。



※その他は、「職場での案内」が6名、「デスクネッツ」1名、「他の研修会でのチラシ」が2名でした。

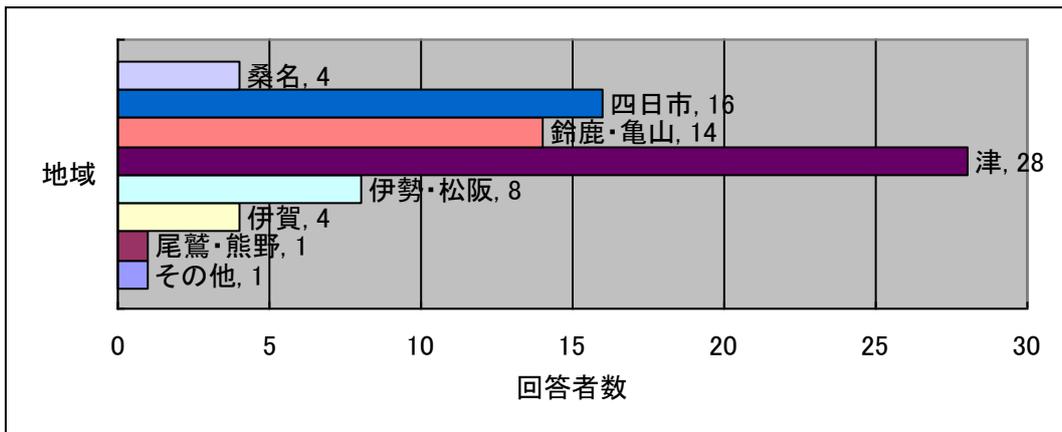
5. 研修会に参加しやすい時期

通常のアンケート同様、8月の回答が今回も多かったです。6月から11月の時期が参加しやすいようです。今後の参考にします。



6. 研修会に参加しやすい場所

通常のアンケートと同様、「津方面」が今回も多かったです。次に「四日市」や「鈴鹿・亀山」が多かったのも、いつもと同様でした。



7. 希望する研修内容

- ・ ネグロン先生、もう一度中谷さんのお話を伺いたいです。
- ・ 中谷さんのお話をもう一度、別のパターンでも聞いてみたいです。
- ・ ICT 機器の使用方法。親が学習して子どもの支援に生かせるように。
- ・ 余暇の過ごし方。
- ・ 今日のような大人になってからの生活のこと。
- ・ 今回のように具体的な取組を知りたいです。
- ・ 応用行動分析学について。
- ・ 根拠のある、実践的な内容。
- ・ PECS の体験（絵カードがある場合とない場合に分けて）。振り返る。
- ・ PECS の詳しい内容。
- ・ ICF について。
- ・ 視覚障害のある人に PECS のケースがあるのか、知りたいです。

8. その他

- ・ 保護者さんの声は心にずしっときます。気持ちが引き締まります。ありがとうございました。
- ・ 貴重な機会に参加させていただき、ありがとうございました。
- ・ 興味深い研修でした。
- ・ とても良かったです。ありがとうございました。
- ・ 目の前の子どもたちに実践していきたいなと思いました。「カードは将来・・・」と、中々スムーズにいかず、もどかしさがあります。子どもたちの教育の時間は限られているので、何とかしていきたいなと思います。
- ・ 中谷さんのフェイスブックを見るたびに感服しておりました。お子さんの PECS 導入後のご成長は、目を見張るような成長ぶりに感服していました。普通の生活をしてみえるのが、とても素敵です。
- ・ 今後、県内や近県の研修会とは、日程が重ならないように調整できるといいですね。
- ・ 初めて参加しました。PECS についても初めてで、勉強し、やってみようと思います。